

会報

第 1830 回例会

8月25日 No.7



世界へのプレゼントになろう

相模原中ロータリークラブ

会 長 豊岡 淳 幹 事 取 住 悦 子

- 友好クラブ
龍仁ロータリークラブ
国際ロータリー第 3600 地区
- 姉妹クラブ
千曲川ロータリークラブ
国際ロータリー第 2600 地区
- 提唱インターアクトクラブ
光明学園相模原高等学校
インターアクトクラブ



クラブフォーラム「台中文心RCとの友好クラブ締結について」

奉仕プロジェクト委員長 伊倉 正光

先月 7 月 21 日例会に、台湾・台中文心 RC 会員の方々が出席された折に、「友好クラブ締結書（案）」を持参されました。強い意欲があったのことと思います。また来月 9 月 8 日例会に、台中文心 RC の次期会長と会員の 2 名が出席されることになり、例会後には友好クラブ締結に向けて、打ち合わせをしたいとの依頼がありました。

よって、本日のクラブフォーラムで皆様と検討して、次週 9/1 日の理事会で方向性を決定し、9/8 日に打合せを行うという、少し慌ただしい日程となっております。私自身は、台中文心 RC とはあまり交流がないのですが、前年度の国際

奉仕委員長の丸子会員から話を引き継ぎました。

この友好クラブまでの簡単な経緯は、20 年程前に米山奨学生として郭さんが北里大学に留学された時、当クラブが世話クラブとなりました。

郭さんは帰国後、10 年程前に台中文心 RC を設立し、また麻布大学へも研修に来られたりしました。当クラブでも、台中文心 RC 会員の娘さんの研修先を紹介したりして、そういった繋がりもあり、当クラブでも何度か台中文心 RC を訪問して、交流を続けています。

本日は、台中文心 RC が持参された締結書と覚書のコピーをお配りしていますが、その後、台中文心 RC からメールで一部修正をしたいと

連絡が来しました。(以下、原文通り)

- 両クラブに「友好クラブ提携委員会」を作り、そこで詳細を協議する。
- 永広に友好を続けるため、無理の無い友好活動を続ける。
- 相互訪問については、各ロータリークラブの結成5周年ごとの周年記念行事または、特別に必要と認めたとし、できれば訪問先での奉仕活動に参加する。
- 訪問の目的は、相互の例会又は特別行事への出席又は参加する。
- 訪問に関わる諸費用は、原則として個人負担とする。
- 訪問等の具体的な取り決めは、日程が決まり次第その都合協議の上決める。
- それぞれに所属するクラブ会員が訪日(訪台)した時には、時間に余裕があれば努めてメーカーシップを行う。
- 提携調印については、日期と場所との取り決めは協議の上決める。
- 両クラブに友好クラブ締結について、それぞれの理事会で承認されてから実行する。
- その他

これらの資料を参考にして頂き、皆様からご意見を伺って、理事会にて検討させて頂きたいと思っております。尚、次年度は台中文心 RC が創立 10 周年、当クラブが創立 40 周年となります。

<会員よりの意見> (以下、要約にて掲載)

- ・良い機会なので、締結の方向でお願いしたい。“絆”を大切にしたいと思っておりますし、相手クラブも大変熱心です。当然、9月8日には台中文心 RC の総意を受けて、2名の会員が来日されるだと思っております。
- ・台中文心 RC には2回程、訪問しました。とても温かい歓迎で和やかなクラブです。友好クラブとして良いと思っております。
- ・5回位訪問していますが、こういったことは“縁”だと思っております。20年前に郭さんを受入れ、その郭さんが米山学友を中心としたクラブを作り、更に麻布大学とも繋がりが有る。

また、台中文心 RC は日本語のできる会員も多く、言葉の問題はそれ程ありません。前向きに進めて頂ければと思います。

- ・台中文心 RC の雰囲気は判りませんが、“縁”というのは大切です。また、友好クラブから姉妹クラブへとなると、奉仕活動や会員数などが対等であることも。成果を見ながら、検討するのが良いのではないかと思います。
- ・基本的には賛成だが、姉妹クラブと友好クラブの違いはあるのでしょうか？
- ・当クラブでは姉妹クラブは3年ごとに再締結式を行い、友好クラブでは決まりは無いとされているようです。
- ・台中文心 RC は、日本国内の他クラブ(豊田中 RC)と友好締結しており、言葉が障害となる場合が多いが、その点はあまり不自由しない。
- ・覚書の言葉使いは、再検討が必要なのでは？また姉妹クラブだから、3年という区切りがある訳ではなく、友好クラブでも姉妹クラブでも関係が継続しない場合もある。また周年事業で締結をすると、周年ごとに行ったり来たりするようになるのではないかと。
- ・互いに、周年の懇親会に出席するだけでなく、奉仕事業を一緒にすると、より身近かで有益なものになると思う。
- ・締結書や覚書は、たたき台として持参されたものなので、「友好クラブ提携委員会」を設置し、見直す手続きも必要になってくると思います。

会長より：最終的には理事会判断ですが、皆様のご意見は前向きにだと思っております。締結の時期的なものは未定ですし、台中文心 RC でもじっくり構えているかと思っております。

<クラブフォーラム風景>



会長の時間



今月8月は「会員増強・新クラブ結成推進月間」となります。ご覧になっている方もいらっしゃるかと思いますが、それに伴いましてRI会長からのメッセージがメールにて届いておりますので、改めてご紹介致します。

会員の皆さま

日ごろよりロータリーをご支援いただき、心より感謝申し上げます。

私たちは会員増強について頻繁に話をします。通常、話の焦点は新会員の勧誘になるわけですが、等しく重要である、ベテラン会員の維持も忘れてはなりません。

「会員増強・新クラブ結成推進月間」である今月、皆さまにとってロータリーは何を意味するのか、自問していただきたいと思います。

そして、皆さまがロータリー体験談を話される際は、ロータリー仲間以外のご友人や職場のお仲間にもご紹介いただき、入会したきっかけだけでなく、今日も会員であり続ける理由もぜひお話しください。

その理由は、地域社会で変化をもたらすことができるから、それとも、生涯続く友情が得られるからでしょうか。

助けを求めている人々への支援から生じる充足感であれ、ロータリーでの機会やつながりを通じて得られた人生における発展であれ、ロータリー

の会員であったからこそ可能となったことについて、ぜひお話いただきたいと思います。

皆さまご自身のロータリーストーリーこそ、新たな入会に向けて人の心を動かす力となります。

会員増強は、1年を通じて力を入れるべき重要課題です。会員候補者にとって入会に値する理由、そして現会員にとって会員であり続ける理由を、さらに強化していく必要があります。

地域社会の発展にさらに力を注ぎ、「世界へのプレゼント」となれるよう、力を合わせて会員基盤を発展させ、さらに多くの人を入会へと導きましょう。

会員増強に関する私からのメッセージをご視聴いただければ誠に幸いです。

心を込めて

国際ロータリー会長 K.R. ラビンドラン

これとは別に、国際ロータリーより新会員が入会された喜びのメッセージと、スポンサーである私（豊岡）と金沢会員に認証品（バッジ）が届いておりますので、この場で贈呈いたします。

＜認証バッジの贈呈＞



○新会員推薦者のための認証プログラム

新会員の勧誘に貢献した会員を称えるために、国際ロータリーが承認した新プログラムで、2013年1月以降に入会した新会員の推薦者に認証ピンと裏当てが贈呈されます。裏当ては推薦した新会員の人数に応じて、増えるにつれて、違う色の裏当てが贈られます。



スマイルBOX

●川井 俊幸君（相模原RC）

久しぶりにお世話になります。本日は法務局で人権相談に応じています。昼休みになりましたので、久しぶりにやって参りました。よろしくお願ひ致します。

●豊岡会長、取住幹事

①8月の入会記念日祝の皆様、おめでとうございます。

②伊倉さん、クラブフォーラムよろしくお願ひ致します。

●取住 悦子会員

入会記念日祝を戴き、ありがとうございます。

●荻原 利彦会員

エッチャンと同じ日に入会させて頂き、5?、4?年間、いろいろと皆様にもお世話頂き、楽しい、有意義なロータリー生活を過ごさせて頂きました。本日の入会記念日祝、ありがとうございます。

●田所 毅会員

①先日は誕生日祝、ありがとうございます。これからも宜しくお願ひします。

②伊倉さん、フォーラム宜しくお願ひします。

●甲斐 美利会員

①過日は誕生日を祝って頂き、有難うございます。アツという間に71才です。今後ともよろしくお願ひします。

●永保 固紀会員

①例会を多く休みました。申し訳ありません。

②浜田三雄元会員のご冥福をお祈り致します。

●伊倉 正光会員

①本日のクラブフォーラムは「友好クラブについて」をテーマに行います。宜しくお願ひします。

②入会記念日祝の皆様、おめでとうございます。

●江成 利夫会員

①入会記念日祝の菊地会員、取住会員、荻原会員、おめでとうございます。

②クラブフォーラム担当の伊倉奉仕プロジェクト委員長、宜しくお願ひします。

●小野 孝会員

①入会記念日祝の菊地さん、取住さん、荻原さんおめでとうございます。

②伊倉さん、クラブフォーラムご苦労さんです。

●阿部 毅会員

①本日のクラブフォーラム、伊倉委員長よろしくお願ひ致します。

②入会記念日祝の皆様、おめでとうございます。

●櫻内 康裕会員

①お祝の皆さん、おめでとうございます。

②伊倉奉仕プロジェクト委員長、クラブフォーラム宜しくお願ひします。

●金沢 邦光会員

ガバナー訪問も終わり、忙しさも一服ですね。さあー、増強ですよ～！

●瀬戸 裕昭会員

①伊倉奉仕プロジェクト委員長、本日のクラブフォーラム宜しくお願ひします。

②入会記念日祝を受けられる菊地会員、取住会員、荻原会員、おめでとうございます。

●竹田 繁会員

①伊倉奉仕プロジェクト委員長、本日はご苦労様です。

②8月入会記念日祝の皆様おめでとうございます。

●佐々木 敏尚会員

本日、入会記念日祝を受けられる皆様、おめでとうございます！

●横溝 志華会員

本日お祝の皆様、おめでとうございます。

●池之上 和哉員

入会記念日祝の菊地会員、取住会員、荻原会員、おめでとうございます。

●阪西 貴子会員

①8月のお祝の方々、入会記念日祝ということで、誠におめでとうございます。

②伊倉委員長、クラブフォーラム、よろしくお願ひ致します。

今年度のスマイル累計額 198,000円

<委員会報告>

○米山奨学セミナー報告

R財団・米山奨学委員長 阿部 毅

標記セミナーが8月22日(土)「アイクロス湘南」(辻堂駅)で開催されました。約1時間に亘る、米山記念奨学会の小沢一彦理事長による以下の(概略)基調講演がありました。



- 会員数減少で、しばらく低迷の米山寄付総額が、昨年14億円を突破し、増加傾向に感謝します。
- 身近にいる米山奨学生を通して、学力・人柄の優秀性が理解され始めた結果といえる。
- 世界最大の民間奨学制度として認知され、特に「カウンセラー制」が奨学生を支えていることはこの制度の大きな誇りである。
- 母国に帰国した奨学生による「米山学友会」が台湾を中心に活発な動きを見せ始め、日本との大きな経済的・社会的・文化的な「掛け橋」となって、具体的な交流が始まっている。
- 先の大戦で迷惑をかけた国からの、学力・人的に優秀な留学生の採用を中心に置き、今後の平和的な両国の力強いパートナーとなることが、多く実感できる。

後半は、本年度の奨学生24名のカウンセラーとなっている会員の実態報告、お困り事相談、お願い事などで、予定時間をオーバーしてのセミナーとなりました。

今年度も10月以降に、米山と財団への寄付を声掛けさせていただきます。他クラブでは、分割納入もしているようで、当クラブでも検討したいと思います。また、ソウル国際大会では「米山記念奨学会」のブースを設け、PRするとのことです。

○増強ショートスピーチ 金沢 邦光

8月4日例会にて、会員増強セミナー報告をしましたが、その報告の中で、当クラブは現在、本会計は厳しい状況ですが、奉仕会計は余裕があるので、増強も奉仕活動の一環として、予算を奉仕会計で負担できないかと提案しました。

その後、理事会にて予算化が承認されました。

よって、候補者を増強のために呼んだ時は、会費をクラブ負担します。

今後の例会では9月8日に台中文心RC会員が出席、15日は夜間例会となりますので、候補者をぜひ呼んで下さい。

また先日、7月の台中文心RC歓迎会に参加して頂いた候補者の所に丸子会員と行ってきましたが、当日の雰囲気良かったという印象があり、こうした例会行事の場面を増強に役立てて下さい。

(概要にて掲載)



<田中ガバナーより公式訪問のお礼状>

(紙面上、一部抜粋にて掲載)

去る8月11日に貴クラブを公式訪問しました折には、豊岡会長、取住幹事を始め、会員皆様より温かいご歓待を賜り、心より感謝申し上げます。

増強に関しては、7月に既に2名が入会されており、前年度の3名入会以後は、はずみがついて活気ある姿を見させて頂き、感謝致しております。たゆまぬPDCA(Plan Do Check Action)の実践をお願い致します。

出席率も極めて高く、例会は有意義なものと推察しております。ソウル国際大会も既に計画されており、また、奉仕活動も地区補助金を利用した「消防団員発掘プロジェクト」ほか、活発に行動されております。インターアクトクラブも提唱して頂いておりますが、更に一步踏み込んだ活動を期待しております。

財団の寄付以外は、ご寄付の方も高レベルで成果をあげて頂いておりますが、一層のご理解をお願い致します。

黛直前会長、豊岡会長と取住幹事、櫻内会長エレクトへと絶好のリレーをなされると強く感じさせて頂きました。

個々に自らを見つめ直して、自らを高め、クラブ、地域、そして世界のために様々な意義ある活動や奉仕プロジェクトを実践して頂き、素晴らしいクラブ作りをしていって下さい。

報告事項

1. 第2780地区ガバナー事務所より

①地区大会 書類発送のご案内

本年度は、10月24日(土)・25(日)の両日に亘り開催致しますので、下記提出書類をできるだけデーターにて、ご提出下さい。締切は9月10日です。

宿泊申込書、地区大会信任状、報告書(長寿会員・物故者)、財団・米山寄付者一覧表、会長幹事会及び家族登録、送金明細書、バス駐車場、エクスカージョン(夫人用プログラム)申込書、地区指導者育成セミナーなど

②地区指導者育成セミナーのご案内

地区大会第1日目(10月24日)、会長・幹事会終了後に開催されます。出席対象者は会長、幹事、会長エレクト、クラブ研修リーダーで、セミナー終了後のR I会長代理晩餐会には会長、幹事のご出席をお願い致します。(会長、幹事欠席の場合は、代理出席可)

日時: 10月24日(土) 14:30~17:00

場所: 大磯プリンスホテル

③田中ガバナーより、公式訪問のお礼状が届きました。(回覧にて。3ページに一部抜粋掲載)

※次週9月1日例会の会場は相模原産業会館4階となります。(12:30点鐘)お間違いのないよう、お願い致します。

例会記録

点 鐘 12時30分
場 所 相模原市民会館「けやきの間」
司 会 江成 利夫 SAA
斉 唱 ロータリーソング「我らの生業」
ソングリーダー 竹田 繁会員
ピジター 川井 俊幸君(相模原RC)

<8月お祝・入会記念日祝>



- ・菊地 啓之会員 1989年8月29日
- ・取住 悦子会員 2009年8月 4日
- ・荻原 利彦会員 2009年8月 4日
- ・



例会プログラム

9月 1日 **※例会場は産業会館にて**

卓話 黛 裕治会員

定例理事役員会

8日ゲスト卓話 相模原消防署(予定)

台中文心 RC 会員例会出席

15日夜間例会(詳細未定)

22日祝日休会

出席報告

会 員	出席(出席対象22名)	事前メイク者
33名	28名	0名
欠席者	本日の出席率	修正出席率(8/4)
3名	90.32%	100%



- 事務局 〒252-0239 相模原市中央区中央3-12-3
相模原商工会館3F
TEL 042-758-5750 FAX 042-758-1605
- 例会場 相模原市民会館「けやきの間」
〒252-0239 相模原市中央区中央3-13-15
TEL 042-752-4710 FAX 042-753-2000
- E-mail: rotary@tbg.t-com.ne.jp

- 例会日 毎週火曜日 12:30~13:30
- 編 集(親睦活動委員会)
委員長 田後 隆二 副委員長 甲斐 美利
委員 川合 貞義、永保 固紀、竹田 繁
中里 和男、菊地 啓之、丸子 勝基
小崎 直利、阪西 貴子、池之上和哉
- <http://sagamihara-naka.sakura.ne.jp>